

第6条関係 様式第1号

平成30年度 指定管理者導入施設評価表

施設名称	須坂市第2勤労者研修センター	所管課(TEL)	産業連携開発課 (026-248-0180)	
所在地	須坂市大字小河原 2005 番地 1	設置年月	昭和 54 年 2 月	
施設設置目的	勤労者に研修活動の場を提供する。			
施設概要・設備	建物の構造 鉄筋コンクリート造 2 階建 建築面積 401.88 m ² 延床面積 694.27 m ² (1 階 349.29 m ² 2 階 344.98 m ²) 耐用年数 50 年 施設の内容 1 階 ピアハウス活動室として利用 2 階 大会議室			
指定管理者名 (選定方式)	特定非営利活動法人 精神保健福祉会すざかの風 (ピアハウス)			
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日			
指定管理者の主な業務	利用の許可、許可の取消し並びに利用の制限及び停止に関する業務 施設及び備品等の維持管理に関する業務 利用料の徴収、減免及び還付に関する業務 自主事業に関すること 施設利用者へのアンケート調査			
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対前年比 (%)
	利用件数	300	116	69.0
	利用者数	3,000	1,577	80.4
	利用料金	500,000	234,800	74.2
	(特記事項)			
指定管理者の 予算及び決算	項 目	予算額 (円)	決算額 (円)	
	指定管理料	531,000	531,000	
	利用料収入	220,000	234,800	
	支出額合計	931,000	930,250	
	(特記事項)			

2 市（担当課）による評価 （評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

項目	指 標	評価	評価に対する説明
管理状況	開館時間、休館日の運用	◎	規則どおりに運用されている。
	法令の遵守	◎	心がけて頂いている。
	適正な人員配置	◎	ピアハウスと合わせ、3～4人出勤。
	職員の労働環境確保	◎	交替制で休みを取っている。
	職員の研修・教育	◎	防火管理・福祉関係の研修を受講。
	文書・帳簿の管理保存	◎	書類棚で適切に管理されている。
	報告書等の提出	◎	期限どおり提出されている。
	口座管理・経理	◎	団体とは別口座で管理、経理されている。
	施設の使用許可・条件	◎	営利利用を認めるかが今後の課題。
	備品の管理	◎	適切に管理されている。
	清掃業務	◎	職員によるほか、ピアハウス利用者に有償作業を発注してきれいに清掃されている。
	環境への配慮	◎	規則に従ってごみを排出している。
危機管理対策	緊急事態の対応	◎	緊急連絡網を作成し、備えている。
	安全への配慮	◎	防災、防犯ともに問題なし。
	個人情報の保護	◎	鍵のかかる棚で保管されている。
	施設設備の保守管理	◎	適切に管理されている。
	重要事項の報告・連絡・届出	◎	適宜、報告を頂いている。
	保険の加入	◎	加入している。
	管理物件に対する損害賠償等	◎	保険に加入して対応。
運営状況	施設利用状況	△	夜間は順調だが、日中の利用は相変わらず少ない。
	自主事業実施状況	◎	地域の人にも呼びかけていくつかの事業を実施されており、事業にピアハウス利用者も参加することで、障がい者と健常者をつなぐ場にもなっている。
	地域との連携	◎	自主事業により、施設への理解を深めて頂いている。
	その他取組み	◎	利用しやすい施設への改善
	管理に係る収支状況	◎	概ね予算どおりに運営できている。
	自主事業に係る収支状況	○	PRのためではじめから持ち出しを予定して実施されている。
	サービス向上への取組み	◎	ホールに鏡を設置して頂き、非常に好評。
	PR等広報活動	○	自主事業のPRにとどまっている。
	苦情・要望への対応	○	ホール床の傷みへの対応ができないでいる。

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

利用者アンケートの結果	実施時期	適宜
	調査対象	利用者
	調査方法	アンケート協力依頼文の設置、アンケート用紙、回収ボックスの設置
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出手続き、職員対応に関する苦情はなかった。 ・施設の修繕に関する要望が多い。
利用者からの意見・要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> ・床が木で良いがでこぼこにつまずく事がある、はげていて怖い、滑ることがあるので直して欲しい。（要望への対応：床を一部（中央部）はがれている部分を修繕したが、でこぼこを全て直すには 300 万円以上の修繕費がかかる。） ・冷房があると良い 	

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

平成 30 年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアハウス利用者の有償作業による定期的な清掃により館内がきれいに保たれた。 ・自主事業のお知らせをまなび一ずに掲載、地域に回覧することにより、施設の存在をより多くの方に知ってもらえた。 ・日中の利用率を高めることは引き続き課題である。
---------------	--

5 市（所管課）による総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・適切に管理・運営して頂いているが、日中の利用者が少ないのが課題である。 ・定期的に夜間利用をされていた団体が減っている。 ・勤労者の研修施設でありながら、社交ダンスサークルに利用が偏っている。 ・利用の多くは社交ダンスサークルになっているため、床の損傷が激しく、利用者には不便をかけている。
